

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	8		国の定めた広さを確保し、利用児童の特性や状況に応じて部屋割りをおこない、適切に利用できるよう努めてまいります。	
	2	8		国の基準を満たした人数を配置し、専門職も配置しております。	
	3	3	5	階段には滑り止めを設置し、昇降時には職員が見守り、事故防止に努めております。	視覚支援やパーテーションの仕切りなどを活用し、より分かりやすく構造化する工夫を進めていきたくと考えております。
	4	8		毎朝、清掃・消毒をおこない、療育道具や玩具も元の位置に戻し、過ごしやすい環境を提供しております。	
	5	8		2階の3部屋は仕切られており、必要に応じて個別の部屋として提供しております。	
業務改善	6	8		毎日の朝会やリフレクション会議で振り返りをおこない、業務改善に努めております。	
	7	8		年1回のアンケートを実施し、ご意見を全職員に周知・検討し、今後の改善に努めております。	
	8	8		職員間で気付きがあった場合は、その都度全体に共有し、意見交換の時間を設けております。	
	9	2	6	現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については、今後の課題として検討してまいります。
	10	8		定期的に社内研修をおこなっており、社外研修にも参加し、職員の資質向上に努めております。	
適切な支援の提供	11	8		支援プログラムを作成し、令和7年度に向けた公表準備をしております。	支援プログラムを作成し、令和7年度に向けた公表準備をしております。
	12	8		定期的にアセスメントを実施し、個別支援会議でその内容を話し合い、計画を作成しております。	
	13	8		計画を作成する際は、朝の会の後などに時間を設け、児童について気付いた点を話し合い、最善の利益を考慮した計画作成に努めております。	
	14	8		計画に沿った支援がおこなえるよう、療育ファイルを作成し、職員間で情報を共有し、支援につなげております。	
	15	8		標準化されたアセスメントシートを使用し、状況の把握に努めております。	
	16	8		標準化されたアセスメントシートを使用し、状況の把握に努めております。	
	17	8		長期休暇の利用時は、児童に合わせた活動や支援を職員間で考え、長期休暇だからこぞできる取り組みを計画し、充実した一日を過ごせるよう努めております。	
	18	8		活動プログラムの固定化や偏りが生じないよう、職員間で協議し、適切に組み合わせしております。	
	19	8		マンツーマンで個々の成長を支援する場と、集団の中で社会性を育む場面の両方を考慮し、計画を作成しております。	
	20	8		毎朝、全職員が出動後に前日の振り返りを含めた打ち合わせをおこない、役割を確認しております。	
	21	8		職員ノートを作成し、情報共有ができるよう努めております。	
	22	8		記録はその日のうち、または翌日までに記入し、内容を確認した上で、気付いた点や疑問点があればその場で声をかけ、共有すべき事項は全職員で共有しております。	
	23	8		法令に基づき、児童発達支援管理責任者が概ね6か月ごとに児童の現状をモニタリングし、計画の見直しの必要性を判断しております。	
	24	8		定期的に保護者様との面談をおこない、児童の発達状況や保護者様の意向を確認した上で、支援内容を設定・提示しております。	
	25	8		児童が自己選択できるような支援の工夫がなされる等、自己決定を促す力を育てるための支援を行っている。	
	26	8		主に児童発達支援管理責任者が参画し、事前に職員間でその子どもの気になる点を確認し、聞き取りをおこなっております。	
	27	8		協力的医療機関と連携し、適切な支援がおこなえるよう体制を整えております。	
	28	8		送迎時間やその他の変更には迅速に対応し、トラブルにならないよう適切に連絡・調整をおこなっております。	
	29	8		担当者会議にて関係機関と情報共有をおこない、相互理解に努めております。	
	30	2	6	今年度は該当者がありませんでしたが、移行する児童がいる場合は、相互理解と情報共有に努めてまいります。	今後、移行する児童がいる場合は、事業所への十分な情報提供をおこない、必要な情報もれなく引き継げるよう、書面等を作成していきたいと考えております。
	31	2	6	現在、地域のセンターとの連携は回れておりませんが、エリア内にセンター機能を持つ事業所があるため、気付いた点があればすぐに相談できる体制を整えております。	今後は地域のセンターとも連携を図りながら助言や研修を受ける機会を設けたいと考えております。
	32	8		現在、交流を目的とした活動の機会を実施しておりません。	保護者様の意向を伺いながら、地域のクラブや児童館と交流できる機会や情報共有の場を検討してまいります。
	33	1	7	現在は、機関誌や協議会発信のアンケートに積極的に協力するなど、連携に努めております。	今後は、協議会等の活動にもより関心を持ち、積極的に関わってまいります。
	34	8		利用時の様子については、送迎時やお迎え時に伝えたり、連絡帳に記載したりして共通理解に努めております。その他、担当者会議にて保護者様から相談があれば、学校等も交えて話し合う機会を積極的に設けております。	
	35	6	2	送迎時などの機会に保護者様の悩みや困りごとを伺い、アドバイスや支援方法をその都度お伝えするよう努めております。	保護者様の意向を伺いながら、家族などが参加できる研修や情報提供の機会を検討してまいります。
関係機関や保護者様との連携	36	8		契約時には運営規定や利用者負担等について丁寧な説明をおこなっております。また、保護者様のご要望があった際には、再度丁寧にご説明しております。	
	37	8		定期的にアセスメントを実施し、送迎時には当日の様子をお伝えし、最近の様子について保護者様と共有する機会を積極的に設けております。	
	38	8		放課後等デイサービス計画の作成時には、保護者様の意向を十分に伺い、説明をおこない、計画の同意を得るよう努めております。	
	39	8		必要に応じて担当者会議やケース会議を開き、適切な助言や支援に努めております。	
	40	8		今年度は保護者様の意向を伺いながら、保護者様からのご要望やご意見を踏まえて、必要に応じて交流することや、保護者会を開催する等により、保護者様同士で交流する機会を設けています。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援を行っています。	ご家庭によっては、直接集まって交流することが難しい場合もあるため、保護者様の意向を確認しながら、今後の開催を検討してまいります。
	41	8		苦情対応の窓口と責任者を設け、利用開始時にお知らせしております。保護者様からのご意見や苦情には、その日のうちに職員間で話し合い、改善策を保護者様にご提案しております。	
	42	8		新規契約時には、すべての保護者様にSNS登録のチラシを配布し、説明をおこなうよう努めております。	
	43	8		個人情報に関しては法令を遵守し、細心の注意を払って使用・取り扱い・保管・処理をおこなっております。	
	44	8		現在、視覚障害または聴覚障害があり伝達に配慮や工夫が必要な児童はおりませんが、コミュニケーションが苦手な児童には、職員がきっかけを作ったり介助するなど、話しやすい環境を整えるよう心がけております。	
	45	8		現在、地域住民を招待するような取り組みはおこなっておりません。	現在、プライバシー保護の観点から、保護者様全員の理解を得ることや説明が難しい部分もあるため、慎重に検討してまいります。
	46	8		各種マニュアルを策定し、提示しております。職員への周知は徹底できておりませんが、保護者様への周知は不十分な点もあるため、引き続き丁寧なご案内に努めてまいります。	
	47	8		定期的に児童も交えて避難訓練を実施し、避難経路や避難場所の確認をおこない、非常災害の発生に備えております。	
	48	8		新規契約時や計画作成時に、その都度アセスメントの聞き取りをおこない、児童の状況を把握しております。聞き取った内容は職員間で共有し、全体で把握できるよう努めております。	
	49	6	2	アレルギーの有無については、アセスメントの段階で確認し、事業所内で提供する食物についても配慮しております。	おやつ等を提供する際は、医師の指示書に基づき適切に対応し、安全な支援に取り組んでまいります。
	非常時等の対応	50	8		保護者様が安心して預けられ、児童が安全に過ごせるよう、安全計画を作成し、必要に応じて研修を実施し、安全管理を徹底した環境で支援できるよう努めております。
51		8		非常災害時の避難場所や連絡先については、お手紙にてお知らせし、非常時に保護者様とスムーズに連携できるよう努めております。	
52		8		社内共通の様式を使用し、標準化をおこなっております。	
53		8		研修に関する責任者を設け、事業所内で計画的に研修を実施しております。	
54		8		利用計画書に身体拘束の禁止を記載しており、生命または身体を保護するためにやむを得ず身体拘束をおこなう場合は、事前に文書で保護者様の同意を得ることとしております。	

〇この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体でおこなった自己評価です。